



中学2年生の立志式がありました！

志

2/6(火)に南郷の多目的研修センターで第12回美郷町中学校合同立志式が開催されました。この立志式は、「立志」「健康」「自覚」を願い、昭和30年代に始まったとされています。

「吉田松陰」の有名なことばに、「志を立ててもって万事の源となす」ということばがあります。この志とは、「心に決めた目標に向けて進もうという気持ち」のことです。志がなければ、大きな夢もくじけてしまって実現できなくなります。だから、志を立てることが第1である。ということです。立志式を迎えた2年生の皆さんには、この立志式で自分の立てた「志」、決意目標を絶対に忘れないで欲しいと思います。心の中に「必ず実現するぞ」という強い思いを持ち続けてください。2年生の決意表明を紹介します。

<決意目標>

- 「光陰矢の如し」 大野日那大さん
今やるべことはやり通し、後から後悔しない。
- 「努力」 亀田 大我さん
何事も、最後まで諦めずにやりとげる。
- 「試行錯誤」 黒木 拓雅さん
何事も諦めず、いろいろな方法を工夫してやり遂げる。
- 「永却回帰」 孝峯 友真さん
一瞬一瞬を大事にして一生懸命に取り組む。
- 「猪突猛進」 阿南 希愛さん
一度決めたことにはまっすぐに取り組んでいく。
- 「迅速果敢」 甲斐 莉子さん
物事に迷わず、答えを持ってしっかりと行動する。
- 「報恩謝徳」 鎌田 心海さん
支えてくれる家族を忘れず期待に応える。
- 「不撓不屈」 上村 歩未さん
どんな困難でも諦めずに最後まで取り組む。
- 「事上磨练」 甲田 佳海さん
物事を積極的かつ大切に社会貢献できる大人になる。
- 「終始一貫」 中野 結奈さん
目標を最後まで責任を持ってやり遂げる。
- 「初志貫徹」 松井 悠さん
決めたことは手を抜かず責任を持って取り組む。
- 「慎始敬終」 森田 侑さん
物事を、気を抜かず、手を抜かず、やり通す。



凛とした姿に感動しました！

家庭教育学級の閉級式



2/9(金)に家庭教育学級の閉級式を行いました。昨年4月から7回の学級を開催し、たくさんの保護者の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。閉級式では、町教委の鎌田様から「みさと親の楽しみサポートシート」等の講話をいただきました。特に、

- ① 走をつけたいですね！
かまいすぎは子どもにとってマイナスです。
- ② 親の姿勢を示しましょう！
子どもは親の態度に敏感です。

は、とても大切で私自身反省することが多々ありました。私たち大人から学ばなければならないと感じたところです。

最後になりましたが、中心となってご指導いただきました学級長の緒方様をはじめ役員の皆様に心から感謝申し上げます。

教科書が読めていない!? 「AI読み」

国立情報学研究所の新井紀子教授によると「AI(人工知能)読み」とは、子どもたちがキーワードのみを拾って読んでいることだそうです。『……のうち』とか『……の時』『……以外』といった機能語が正確に読みとれない。そのことがAIの読み方に近く、文章を読んでいるようで、実はちゃんと読めていない。ということです。例えば、新井教授の示した下の問題を解いてみてください。

【問い】下の文を読み、メジャーリーグ選手の出身国の内訳を表す図として適当なものをすべて選びなさい。

メジャーリーグの選手の内28%はアメリカ合衆国以外の出身の選手であるが、その出身国を見ると、ドミニカ共和国が最も多く35%である。

